



## まちづくり 時事

### ● 狭山市駅加佐志線と菅原富士見台線の一部が9月11日に開通

狭山市駅東口土地区画整理地内の都市計画道路菅原富士見台線と狭山市駅加佐志線の交差点部分が9月11日に開通します。この開通により菅原富士見台線が西武鉄道ガードから交差点までの区間120m延伸され、狭山市駅加佐志線の一部区間218mが通行できるようになります。



問合せ狭山市駅東口土地区画整理事務所へ

2959-9700

### ● 乳幼児情報センターが富士見1丁目に移転

10月10日、乳幼児情報センターが富士見集会所の隣(富士見1丁目1番11号)に移転し、新たにオープンします。なお、移転作業に伴い10月5日から9日までの期間は休館しますが、電話相談とワイワイ広場は、通常どおり行います。



問合せ乳幼児情報センターへ

2958-1155

### ● 不老川の治水対策のために 入曽多目的広場・調節池を増設

8月25日、県が平成17年度から工事を進めてきた不老川左岸の入曽多目的広場・調節池(人間基地側)が完成しました。これにより、降雨時に不老川の雨水約5千トンを調節でき、既設の調節池(現テニスコート側)と合わせ、約9万トン調節できる施設となりました。また、今回の調節池は、底面をスケートボード場として開放していく予定です。



問合せ雨水対策課へ内線2151

## 4年めを迎えた外国語早期教育推進特区事業

# 英語活動の取り組みが着実に

平成15年に外国語早期教育特区が認定され、現在、市内すべての小学校で「英語活動」を積極的に取り組んでいます。そして、子ども達は、英語を楽しみながら身近に感じ、慣れ親しむ中で、自主的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を育んでいます。

### 英語活動は楽しく

現在、市内の小中学校では1・2年生が年間10時間、3～6年生が週1時間、教科として「英語活動」を行っています。授業では歌やゲーム、ごっこ遊び(買い物ごっこ、

道案内)、インタビューなどを取り入れて、楽しく学んでいます。

### 身近で簡単なことから

英語活動では、色、形、数、動物、食べ物、スポーツ、あいさつ、天気、好き嫌い、時刻や場所を聞いたたり

答えたりするなど、普段身近に使う会話など、簡単なことから英語を学んでいます。

### 活動の成果(先生たちから...)

英語活動によって、子どもたちが英語を身近に感じるようにな

## 市長随想 要



狭山市長 仲川幸成  
似顔絵・池原昭治氏

### 西口再開発へ向けて邁進

狭山市駅西口再開発の事業認可を受けてから30日めの8月29日：この日が権利変換を希望しない旨の申出締切日となり、権利者のほぼ全員の方の意向が示されました。再開発事業をはじめ、都市計画事業のすべてにおいて権利者の理解が原点であり、貴重な土地や思い出深い建

# 楽しかった！ 今年の小中学生英語サマーキャンプ

英語に(を)..

もっと慣れる・もっと楽しんで使う・もっと自信をつける

Get used to English/English communication with fun/Confident

8月2日～4日、智光山公園内の智光山荘と勤労福祉センターを拠点に、27名の児童・生徒とALTが、英語ですべて過ごす3日間を送りました。このサマーキャンプは、来年度以降も毎年行います。



おいしかったカレーライス・野外炊事



キャンプの始まりはみんな「どきどき・わくわく」



きれい染まるかな？ Tシャツづくり

参加した子ども達の声...

最初はすべて英語で不安でしたが、だんだん英語でコミュニケーションが取れるようになってきて楽しかった。ALTの人たちが親切に教えてくれて、仲良くなれた。新しい友達がたくさんできて嬉しかった。



トレジャーハンティング(宝探し)

問合せ教育センターへ

2956 2299

小学生英語まつり  
小学生の個人、グループ、クラスなどから希望者を募り、英語の歌や劇などのパフォーマンスや英語でのプレゼンテーションなどをステージで発表するイベントを予定しています。英語で子ども同士やALT(語学指導助手)との交流を図ることも目的としています。

新しい取り組み  
小中学生英語サマーキャンプ  
夏休み期間に、ALT(語学指導助手)とすべて英語で生活・活動するキャンプを行いました。自分の英語が通じた喜びを多く味わい、英語を使う自信をつけ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成が目的です。

りました。また、日常の会話の中で、英語を使う子どもの姿が見られるようになりました。子ども達が、隔週で訪問するALT(語学指導助手)と自然に触れ合えるようになりました。これは、英語で何て言うの?とたずねる場面が増えてきました。中学生になっても、英語に対する興味・関心を高めながら学習に取り組み子どもが以前より多くなってきました。

## 市長の主な動き



8/5・6...入間川七夕まつり  
8/7...白寿訪問 8/8...埼玉西部広域事務組合議会定例会  
8/9...一般会計・特別会計決算審査結果講評 8/18...防災協定調印式  
8/22...環境浄化功労者表彰式 8/23...不老川流域対策推進協議会要望活動 8/25...川越総合卸売市場株取締役会・臨時株主総会、住宅協会理事会  
8/26...ダイアプラン夏の市民まつり、防災訓練  
8/28...定例記者会見 8/30...都市対抗野球大会・ホンダ硬式野球部応援

物を事業に協力していただくことは、誠に感謝に堪えません。狭山市駅前の雑踏、交通の危険は、誰もが不満に思ってきたことですが、そこで生計を立てて不自由なく暮らしてきた権利者の方たちには、西口再開発を契機に新たな人生を選択することへの大きな不安とともに、その胸に去来するものは、さまざまであると思います。

来年の秋には、学校跡地などへの移転や解体作業が始まります。3年後には1街区(権利者ビル、仮称産業センター、駐車場など)の街開き、そして、5年後にはすべてが完成いたします。

狭山市の未来に向かって大きな胎動が始まりました。きょうより、好きになることをキヤッチフレーズに、力強く事業を推進してまいります。